



安全データシート

1. 化学品及び会社情報

| | | |
|------------|----------|--|
| 製品名カーボンアース | CA10 | |
| 会社情報 | 会社 | : 日動電工株式会社 |
| | 住所 | : 632-0004 奈良県天理市櫛本町64-1 |
| | 電話番号 | : 0743-65-3580 FAX番号: 0743-65-3585 |
| | 緊急時の電話番号 | : 品質保証部品品質保証課: 050-3785-0841 |
| 推奨用途 | | : 接地抵抗の低減を目的として使用 |
| 使用上の制限 | | : 医療用途、食品容器用途に使用される場合は、その具体的な用途及び使用方法について、必ず事前にご相談下さい。 |

2. 危険有害性の要約

【GHS分類】

| | |
|------------------|--------------|
| 物理化学的危険性 | : 該当しない |
| 健康に対する有害性 | |
| 特定標的臓器毒性(単回ばく露) | : 区分3(気道刺激性) |
| 特定標的臓器毒性(反復ばく露) | : 区分1(呼吸器系) |
| 皮膚腐食性/刺激性 | : 区分1 |
| 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 | : 区分1 |
| 環境に対する有害性 | : 該当しない |

上記で記載の無い危険有害性は、分類できない。

【GHSラベル要素】

| | |
|-----|---|
| 絵表示 | : |
|-----|---|

| | |
|---------|--|
| 注意喚起語 | : 危険 |
| 危険有害性情報 | : 呼吸器への刺激のおそれ(H335) : 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器(呼吸器系)の障害(H372) : 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷 : 重篤な眼の損傷 |

注意書き

| | |
|------|---|
| 安全対策 | : 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと(P260) : 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること(P261) : 取扱後は製造業者、供給者又は所管官庁が指定する取扱い後に洗浄する体の部分をよく洗うこと。(P264) : この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。(P270) : 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。(P271) |
| 応急措置 | : 気分が悪い時は医師に連絡すること。(P312) : 気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けること。(P314) : 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。(P304+P340) : 眼に入った場合: 水で15分~20分間注意深く洗うこと。次にコンタ |

クトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗淨を続けること。

保管：施錠して保管すること。(P405)
：換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。(P403+P233)

廃棄：内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物
化学特性（化学式又は構造式）：混合物のため略す
化学名又は一般名：混合物につき略す（成分及び含有量参照）

| 成分名 | 含有率(%) | CAS RN® | 官報公示整理番号 |
|----------------|---------|------------|---------------|
| ポルトランドセメント | 約72 | | |
| ポルトランドセメント | (100) | 65997-15-1 | 登録済 |
| ケイ酸カルシウム | (-) | 12168-85-3 | 1-194 |
| アルミン酸カルシウム | (-) | 12042-78-3 | 9-2408 |
| 硫酸カルシウム・1／2水和物 | (-) | 10034-76-1 | 登録済 |
| 硫酸カルシウム二水和物 | (-) | 10101-41-4 | 登録済 |
| 炭酸カルシウム | 約20 | | |
| 炭酸カルシウム | (≥99.5) | 471-34-1 | 1-122 |
| 石英（結晶） | (≤0.5) | 14808-60-7 | 1-548 |
| カーボンブラック | 約8 | 1333-86-4 | 5-5222,5-3328 |

4. 応急措置

吸入した場合：被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

：直ちに医師の診断、手当てを受けること。
：気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

皮膚に付着した場合：水で数分間注意深く洗うこと。
：水と石鹼で洗うこと。
：直ちに医師に連絡すること。
：皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。
：次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗淨を続けること。
：眼の刺激が持続する場合は、医師に連絡すること。

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。
：直ちに医師の診断、手当てを受けること。
：気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状：情報なし

応急措置をする者の保護に必要な注意事項：情報なし

医師に対する特別な注意事項：情報なし

5. 火災時の措置

適切な消火剤：泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類

| | |
|-----------------------|---|
| 使ってはならない消火剤 | ：棒状放水 |
| 火災時の特有の危険有害性 | ：火災時に刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生するおそれがある。 ：消火水は汚染を引き起こすおそれがある。 |
| 特有の消火方法 | ：危険でなければ火災区域から容器を移動する。 ：容器が熱に晒されているときは、移動しない。 ：安全に対処できるならば着火源を除去すること。 |
| 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 | ：適切な空気呼吸器、防護服（耐熱性）を着用する。 |

6. 漏出時の措置

| | |
|-----------------------|---|
| 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 | ：全ての着火源を取り除く。 ：直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。 ：関係者以外の立入りを禁止する。 ：密閉された場所に立入る前に換気する。 |
| 環境に対する注意事項 | ：環境に放出しないこと。 |
| 封じ込め及び浄化の方法及び機材 | ：不活性材料（例えば、乾燥砂又は土等）で流出物を吸収して、 化学廃棄物容器に入れる。 ：危険でなければ漏れを止める。 |
| 二次災害の防止策 | ：すべての発火源を速やかに取除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）。 ：排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。 |

7. 取扱い及び保管上の注意

| | |
|-----------|--|
| 取扱い | |
| 技術的対策 | ：製品の使用や搬送時には静電気が発生する場合があります、必要に応じて静電気除去の対策（アース等）を実施する。加工作業・加熱により粉塵、ガスが発生する場合は、これを排出する局所排気装置、全体換気装置を設置する。 |
| 安全取扱注意事項 | ：消防法の規制に従う。 ：炎や高温のものから遠ざけること。 ：環境への放出を避けること。 |
| 接触回避 | ：『10. 安定性及び反応性』を参照。 |
| 衛生対策 | ：この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 ：取扱い後はよく手を洗うこと。 |
| 保管 | |
| 安全な保管条件 | ：消防法の規制に従う。 ：換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。 ：施錠して保管すること。 |
| 安全な容器包装材料 | ：情報なし |

8. ばく露防止及び保護措置

| | | | |
|------------|---|----------------------------|-------------------------------|
| 管理濃度／許容濃度 | | | |
| 成分名 | 管理濃度(mg/m ³) | 産業衛生学会(mg/m ³) | ACGIH:TWA(mg/m ³) |
| ポルトランドセメント | - | 1 | 1 |
| 設備対策 | ：この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には、適切な洗眼器と安全シャワーを設置すること。 製品の使用や搬送時には静電気が発生する場合があります、必要に応じて静電気除去の対策（アース等）を実施する。加工作業・加熱により粉塵、ガスが発生する場合は、これを排出する局所 | | |

排気装置、全体換気装置を設置する。

保護具

呼吸用保護具

：適切な呼吸器保護具を着用すること。

手の保護具

：適切な保護手袋を着用すること。

眼、顔面の保護具

：適切な眼の保護具を着用すること。

皮膚及び身体の保護具

：適切な保護衣を着用すること。

特別な注意事項

：取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

：粉体

色

：黒色

臭い

：無臭

融点／凝固点

：情報なし

沸点又は初留点及び沸騰範囲

：情報なし

可燃性

：情報なし

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

：情報なし

引火点

：情報なし

自然発火点

：情報なし

分解温度

：情報なし

pH

：情報なし

動粘性率

：情報なし

溶解度

：(水と反応する)

n-オクタノール／水分配係数 (log 値)

：情報なし

蒸気圧

：情報なし

密度及び／又は相対密度

：(混合物につきデータなし)

相対ガス密度

：情報なし

粒子特性

：情報なし

その他のデータ

：情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性

：法規制に従った保管及び取扱いにおいては安定と考えられる。

化学的安定性

：情報なし

危険有害反応可能性

：情報なし

避けるべき条件

：情報なし

混触危険物質

：情報なし

危険有害な分解生成物

：情報なし

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)

：情報なし

急性毒性 (経皮)

：情報なし

急性毒性 (気体)

：情報なし

急性毒性 (蒸気)

：情報なし

急性毒性 (粉塵ミスト)

：情報なし

皮膚腐食性／刺激性

：情報なし

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

：情報なし

呼吸器感作性

：情報なし

皮膚感作性

：情報なし

生殖細胞変異原性

：情報なし

発がん性

カーボンブラック

：カーボンブラック：IARC、日本産業衛生学会では 2Bに分類されているが、ACGIHではA4に分類、NTP・EU・OSHAでは発がん物質として指定されていない。UN GHSでは、動物実験で有害影響がみられたがその機構及び作用モードにおいてヒトへの関連性が十分でないため有害であると分類すべきではないと評価している。

生殖毒性

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

ポルトランドセメント

：情報なし

：区分3(気道刺激性) 本物質は気道刺激性があるとの報告がある (ACGIH(7th, 2010)) が、その他の情報は無い。
以上より、区分3(気道刺激性)とした。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

ポルトランドセメント

：区分1(呼吸器系) 吸入経路では、ヒトにおいて良性の塵肺症を生じ、気管支炎、呼吸困難、咳、痰、肺気腫、胸痛 がみられるとの報告がある (ACGIH (7th, 2010)、DFGOT vol. 11 (1998))。
実験動物についての有用な情報は無い。
したがって、呼吸器が標的臓器と考えられ、ヒトにおいてみられていることから区分1(呼吸器)とした。

誤えん有害性

：情報なし

1 2. 環境影響情報

水生環境有害性 短期（急性）

：情報なし

水生環境有害性 長期（慢性）

：情報なし

オゾン層有害性

：情報なし

生態毒性

：情報なし

残留性・分解性

：情報なし

生体蓄積性

：情報なし

土壌中の移動性

：情報なし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物

：関連法規ならびに地方自治体の基準に従い廃棄すること。
：都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。
：焼却処理をする場合には、引火性物質を含むので注意して行う。

汚染容器及び包装

：空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後、廃棄物処理法及び関連法規ならびに地方自治体の基準に従い処理する。

1 4. 輸送上の注意

国連番号

：----

品名（国連輸送名）

：該当しない

国連分類

：該当しない

容器等級

：情報なし

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

：情報なし

国内規制

陸上輸送：消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。
海上輸送：船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う

IATA 航空機器物規則

：非該当

1 5. 適用法令

消防法

：非危険物

化学物質把握管理促進法

：非該当

毒物及び劇物取締法

：非該当

労働安全衛生法

：第57条の2 通知対象物(カーボンブラック)

：第57条 名称表示物質(カーボンブラック)

：第57条の2 通知対象物(ポルトランドセメント)

：第57条 名称表示物質(ポルトランドセメント)

化審法

：非該当

適用法規制情報

：令和3年10月公布、令和5年4月施行の化管法改正に対応しております。本製品に関する貴国または地方の規制について調査することは、当社としては行いかねますので、この問題は貴社の責任で処理願います。

この製品に関する貴国または地方の規制を遵守して下さい。

1 6. その他の情報

この「安全データシート」は、当社の製品を適正にご使用頂くために必要で、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常の使用を対象としたものです。

本製品の使用方法については、この「安全データシート」をご参照の上、使用者の責任においてお決め下さい。

ここに記載された内容は当社所有の情報によるものですが、情報の完全さを保証するものではありません。又、法令の改正及び新しい知見に基づき改訂されることがあります。

記載内容のうち、成分及び含有量、物理化学的性質などの値は、品質保証値ではありません。

ここに記載された内容は情報提供であって、いかなる保証をするものではありません。